

農業・農村のさまざまな多面的機能を守るため 色々な取組が行われています

都市と農村との交流によって、棚田・農業用水路を保全する活動
や地域のイベントを通じて農産物を販売する取組が行われています。

棚田を守る取組



水路等をきれいにする取組



生きものを保全する取組



農業祭等で地元農産物を販売する取組



農村を訪ねて、農家の方々と語り合い、 土や生きもの・地元の農産物や文化にふれてみませんか

都会に住んでいる人や農業をやっていない人でも、多面的機能の恩恵は、少なからず受けている
のですが、その機能はあまり理解されていません。

ちょっとした行動で多面的機能を理解し、農業・農村のもつ“楽しみ”や“癒し”そして“いのち”を実
感してみませんか。

農業を体験してみよう



直売所に行ってみよう



お問い合わせ先

農林水産省近畿農政局農村計画部資源課

TEL 075-451-9161(内線 2451)

農業・農村の はたらき（多面的機能）

田んぼや畑には、食べ物を生産する以外に
いろんな働きがあります



農業・農村のめぐみ（多面的機能）については、
下記のホームページで詳しく紹介しています。

近畿農政局 多面的機能

検索

表紙写真[京都府：亀岡市]

右下写真[滋賀県：
道の駅 あいとうまーガレットステーション]

平成23年10月作成

農業・農村の持つ多面的機能

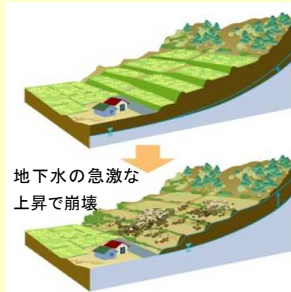
貨幣評価されている多面的機能

貨幣評価額は日本学術会議の答申による評価（平成13年11月）

土砂崩壊防止機能

棚田は、農作物を栽培するための農地や畦の管理を通じて、斜面が崩れるのを未然に防いでいます。また、雨水による急激な地下水位の上昇を制御する働きにより、地すべりも防止しています。

貨幣評価額＝ 4782億円／年



洪水防止機能

水田は周りを畦で囲まれており、雨水を一時的に貯えることができます。このため、大量の雨が降っても、一気に雨水が川に流れ込むことはなく、洪水の危険を減らしてくれます。

貨幣評価額＝3兆4988億円／年



土壌侵食(流出)防止機能

水田に張られた水は、雨や風から土壌を守り、土が流れ出ないように防いでいます。また、畑地では畑に植えられた作物が雨や風の影響を緩和することにより土の流出や飛散を防いでいます。

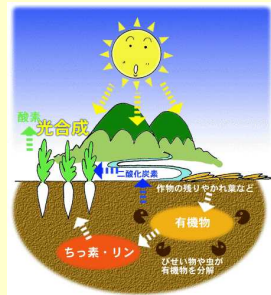
貨幣評価額＝ 3318億円／年



有機性廃棄物分解機能

田や畑では、土の中の微生物により畜産排せつ物や生ゴミなどから作った堆肥を、農作物が再び養分として吸収できる形に変える働きがあります。

貨幣評価額＝ 123億円／年



有機物の分解による
資源のリサイクル

暑さをやわらげる

やすらぎの場を提供する

地下水をつくる

雨水を時間をかけて
河川に返す

土が流れ出すのを防ぐ

雨を一時的に貯めてを洪水防ぐ

土砂崩れを防ぐ

河川流況安定機能

水田に貯められた水は、徐々に地下に浸透し、地下水は下流の河川に還元されます。川に流れる水量が調節されることで、安定的に川に水が流れるようになります。

貨幣評価額＝1兆4633億円／年



気候緩和機能

水田地帯では、水面からの水分の蒸発や作物からの水分の蒸散により、周辺が冷やされ、風によって市街地に運ばれ、市街地を冷却します。

貨幣評価額＝ 87億円／年



保健休養・やすらぎ機能

農村の澄んだ空、きれいな水、美しい緑、四季の変化などは、訪れた人の気分を落ち着かせ、精神を癒やすなどの保健休養の場を提供しています。

貨幣評価額＝2兆3758億円／年



地下水かん養機能

水田に貯められた水は、徐々に浸透して地下水になり、生活用水や工場用水として活用されます。

貨幣評価額＝ 537億円／年



貨幣評価に至っていない多面的機能

生態系保全機能

水田、畑などには自然と調和を図りつつ適切かつ持続的に管理されることによって、生物相の適度な攪乱と回復が促され、豊かな生態系を持った二次的な自然が形成・維持される機能があります。



景観の保全機能



作物が育つ姿と農家の家屋、その周辺の水辺や里山が一体となって創り出すふるさとの景観は、かけがえのない日本の原風景を形成しています。

体験学習と教育機能



私たちの食を支える野菜や果物がどのように作られているのか、昆虫や動物の“いのち”がどのように育まれているのかといったことを、自然の中で体験することができます。

医療・介護・福祉機能



農作業を実践することで“生きがい”を見い出せたり、医療活動の一環としても農作業が見直されています。